



2020年6月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月12日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト
 コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部 (氏名) 村山 弘樹

TEL 03-5908-3301

定時株主総会開催予定日 2020年9月25日 配当支払開始予定日

2020年9月28日

有価証券報告書提出予定日 2020年9月28日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期の連結業績(2019年7月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期	2,166	13.7	220	34.2	215	33.9	136	45.4
2019年6月期	2,511	6.1	334	21.4	326	21.8	250	6.7

(注) 包括利益 2020年6月期 78百万円 (%) 2019年6月期 281百万円 (10.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年6月期	6.76		9.5	6.5	10.2
2019年6月期	11.83		15.8	9.6	13.3

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年6月期	3,301	1,358	41.2	67.11
2019年6月期	3,337	1,518	45.5	74.97

(参考) 自己資本 2020年6月期 1,358百万円 2019年6月期 1,518百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年6月期	222	261	41	416
2019年6月期	381	164	362	413

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年6月期		2.00		2.00	4.00	85	33.8	5.4
2020年6月期		2.00		2.00	4.00	81	59.2	5.6
2021年6月期(予想)				2.00	2.00		33.7	

3. 2021年6月期の連結業績予想(2020年7月1日～2021年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,080	1.9	100	7.5	95	9.5	57	11.5	2.81
通期	2,200	1.5	210	4.7	200	7.3	120	12.3	5.93

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数

2020年6月期	20,250,000 株	2019年6月期	20,250,000 株
2020年6月期	株	2019年6月期	株
2020年6月期	20,250,000 株	2019年6月期	21,188,280 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等についての、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社顧客であるカラオケ・居酒屋を含む飲食店、スポーツクラブ、ネットカフェ大半が臨時休業に至りました。同時に、既存店舗賃料の減額交渉、新規出店の中断が相次ぎました。

このような環境下、5月中旬から、店舗撤退は高水準で推移する一方で、新規に出店を行う企業も増加しました。当社は、感染抑制に努めながら、対面による営業を自粛し、電話及びメール・FAX・郵便を活用し、情報収集及び提案営業を行いました。

当社グループにおきまして、仲介関連事業は前年比減少しましたが、サブリース事業は前年比件数微増、粗利益約5%増とすることができました。一方で、販売用不動産の売却による収益は減少しました。

当連結会計年度においては、人材採用及び販売促進費の拡大等、積極的な営業姿勢を続けてまいりました。景気や企業の出店意欲等に左右されない磐石なストック収入の基盤を創ることが、次期のさらなる業績向上につながると考えております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高2,166,441千円（前年同期比13.7%の減少）、営業利益220,374千円（前年同期比34.2%の減少）、経常利益215,657千円（前年同期比33.9%の減少）、親会社株主に帰属する当期純利益は136,856千円（前年同期比45.4%の減少）となりました。

これは、主として販売用不動産の売却による収益がなかったことによるものです。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は852,920千円となり前連結会計年度末に比べ23,261千円減少いたしました。これは主に売掛金が26,682千円減少したことによるものであります。

固定資産は2,444,169千円となり、前連結会計年度末に比べ15,398千円減少いたしました。これは主に投資有価証券が184,681千円減少したこと及び長期前払費用が7,291千円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は3,301,049千円となり、前連結会計年度末に比べ36,520千円減少いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は557,881千円となり、前連結会計年度末に比べ66,682千円増加いたしました。これは主に一年内長期借入金が29,834千円減少したものの短期借入金が100,870千円増加、未払金が13,737千円減少したものの未払法人税等が22,357千円増加したこと等によるものであります。

固定負債は1,384,238千円となり、前連結会計年度末に比べ56,057千円増加いたしました。これは主にサブリース物件の長期預り保証金が18,779千円増加したこと及び社債が64,800千円増加したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,942,120千円となり、前連結会計年度末に比べ122,740千円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は1,358,929千円となり、前連結会計年度末に比べ159,261千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益の計上136,856千円等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,637千円増加し、当連結会計年度末残高は416,088千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、222,240千円（前年同期比159,562千円の収入減少）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が212,900千円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、261,403千円（前年同期比96,751千円の支出増加）となりました。これは、主に投資有価証券の取得及び売却による収支41,749千円（支出）、有形固定資産の取得による支出237,617千円等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、41,800千円（前年同期320,782千円の支出減少）となりました。これは主に、配当金の支払80,647千円があるものの借入収支78,507千円（収入）及び社債による収支70,292千円（収入）等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年6月期	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期
自己資本比率 (%)	42.7	43.8	47.9	45.5	41.2
時価ベースの自己資本比率 (%)	81.9	93.4	165.5	77.1	63.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	1.9	1.2	0.6	1.4	3.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	32.8	30.5	57.0	51.5	52.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の「営業活動によるキャッシュ・フロー」を利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

（4）今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、当社の事業環境である駅前店舗、商店街において、更なる自粛要請が続いた場合、仲介関連事業やサブリース事業収入が減少する等、減収減益となる可能性があります。販売用不動産売上の一巡は減収要因になりません。利益面では、人材採用及び販売促進費の拡大等の要因が利益を圧迫する見込みです。

以上の結果、次期の見通しにつきましては、売上高2,200,000千円（前期比1.5%増）、営業利益210,000千円（前期比4.7%減）、経常利益200,000千円（前期比7.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益120,000千円（前期比12.3%減）を見込んでおります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題と認識し、内部留保とのバランスを考慮しつつ、継続的な株主配当を実施していく方針であります。

当期の1株当たりの配当につきましては、第2四半期末に実施した2.0円の配当に加え、期末に2.0円の配当を実施し合計4.0円とする予定です。

当社の剰余金の配当は、第2四半期末、期末配当の年2回を基本的な方針としておりますが、新型コロナウイルスによる業績への影響が不透明であることから、次期配当につきましては、期末2.0円のみを予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	413,451	416,088
売掛金	123,149	96,467
販売用不動産	188,232	188,232
その他	151,347	152,131
流動資産合計	876,181	852,920
固定資産		
有形固定資産		
建物	850,875	942,419
減価償却累計額	△311,807	△362,896
建物（純額）	539,067	579,522
車両運搬具	5,266	8,611
減価償却累計額	△3,906	△5,183
車両運搬具（純額）	1,359	3,428
工具、器具及び備品	251,168	255,444
減価償却累計額	△227,573	△234,358
工具、器具及び備品（純額）	23,594	21,085
土地	91,474	214,579
リース資産	55,867	64,819
減価償却累計額	△18,199	△27,157
リース資産（純額）	37,667	37,662
建設仮勘定	9,072	6,420
有形固定資産合計	702,236	862,698
無形固定資産		
ソフトウェア	30,548	28,739
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	32,891	31,082
投資その他の資産		
投資有価証券	725,723	541,042
長期貸付金	42,475	49,934
繰延税金資産	17,684	11,389
長期前払費用	52,782	45,490
敷金及び保証金	723,694	718,733
保険積立金	52,961	56,678
会員権	52,904	52,904
その他	75,543	93,543
貸倒引当金	△19,328	△19,328
投資その他の資産合計	1,724,441	1,550,388
固定資産合計	2,459,568	2,444,169
繰延資産		
社債発行費	1,820	3,959
繰延資産合計	1,820	3,959
資産合計	3,337,570	3,301,049

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当連結会計年度 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,700	15,855
短期借入金	34,300	135,170
1年内償還予定の社債	7,200	15,200
1年内返済予定の長期借入金	175,633	145,799
リース債務	7,979	10,522
未払金	70,571	56,834
未払法人税等	25,637	47,994
その他	159,176	130,505
流動負債合計	491,198	557,881
固定負債		
社債	39,200	104,000
長期借入金	227,675	235,146
リース債務	33,449	30,625
長期預り保証金	955,334	974,114
繰延税金負債	24,476	—
その他	48,045	40,353
固定負債合計	1,328,181	1,384,238
負債合計	1,819,380	1,942,120
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	2,250	2,250
利益剰余金	464,446	520,303
株主資本合計	1,457,796	1,513,653
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,394	△154,724
その他の包括利益累計額合計	60,394	△154,724
純資産合計	1,518,190	1,358,929
負債純資産合計	3,337,570	3,301,049

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
売上高	2,511,249	2,166,441
売上原価	1,693,626	1,520,258
売上総利益	817,622	646,183
販売費及び一般管理費		
役員報酬	90,210	81,500
給与手当	44,490	57,523
法定福利費	8,688	11,562
求人費	5,995	2,495
減価償却費	31,810	36,351
地代家賃	16,396	17,450
広告宣伝費	36,097	25,196
交際費	38,614	30,875
通信費	4,460	4,493
旅費及び交通費	9,553	9,547
支払手数料	108,578	73,664
顧問料	6,627	6,050
業務委託費	6,584	5,639
その他	74,664	63,459
販売費及び一般管理費合計	482,771	425,809
営業利益	334,850	220,374
営業外収益		
受取利息	19	15
受取配当金	350	2,485
助成金収入	570	—
受取保険金	297	—
未払配当金除斥益	707	472
その他	456	453
営業外収益合計	2,401	3,426
営業外費用		
支払利息	7,950	4,670
支払手数料	2,471	2,893
社債発行費償却	274	368
その他	396	210
営業外費用合計	11,093	8,143
経常利益	326,159	215,657
特別利益		
投資有価証券売却益	37,623	20,215
受取保険金	95,374	7,796
解約補填金	—	673
特別利益合計	132,997	28,685
特別損失		
固定資産売却損	4,099	—
固定資産除却損	11,524	17,558
投資有価証券売却損	2,752	3,863
投資有価証券評価損	20,120	—
賃貸借契約解約損	9,949	8,966
貸倒引当金繰入額	9,328	—
和解金	4,058	853
その他	—	200
特別損失合計	61,832	31,442

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
税金等調整前当期純利益	397,324	212,900
法人税、住民税及び事業税	112,466	66,761
法人税等調整額	34,255	9,282
法人税等合計	146,721	76,043
当期純利益	250,602	136,856
親会社株主に帰属する当期純利益	250,602	136,856

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
当期純利益	250,602	136,856
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,737	△215,118
その他の包括利益合計	30,737	△215,118
包括利益	281,340	△78,261
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	281,340	△78,261

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	991,100	121,290	517,155	—	1,629,546
当期変動額					
剰余金の配当			△64,500		△64,500
親会社株主に帰属する当期純利益			250,602		250,602
自己株式の取得				△357,852	△357,852
自己株式の消却		△119,040	△238,812	357,852	—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△119,040	△52,709	—	△171,749
当期末残高	991,100	2,250	464,446		1,457,796

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	29,656	29,656	1,659,202
当期変動額			
剰余金の配当			△64,500
親会社株主に帰属する当期純利益			250,602
自己株式の取得			△357,852
自己株式の消却			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	30,737	30,737	30,737
当期変動額合計	30,737	30,737	△141,011
当期末残高	60,394	60,394	1,518,190

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	991,100	2,250	464,446	1,457,796
当期変動額				
剰余金の配当			△81,000	△81,000
親会社株主に帰属する当期純利益			136,856	136,856
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	—	—	55,856	55,856
当期末残高	991,100	2,250	520,303	1,513,653

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	60,394	60,394	1,518,190
当期変動額			
剰余金の配当			△81,000
親会社株主に帰属する当期純利益			136,856
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△215,118	△215,118	△215,118
当期変動額合計	△215,118	△215,118	△159,262
当期末残高	△154,724	△154,724	1,358,929

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	397,324	212,900
減価償却費	106,304	114,188
受取利息及び受取配当金	△369	△2,500
支払利息	7,950	4,670
社債発行費償却	274	368
固定資産売却損益(△は益)	4,099	—
固定資産除却損	11,524	17,558
投資有価証券評価損益(△は益)	20,120	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△34,871	△16,352
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9,328	—
受取保険金	△95,672	△7,796
売上債権の増減額(△は増加)	4,392	26,682
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,150	5,155
販売用不動産の増減額(△は増加)	167,523	—
長期前受収益の増減額(△は減少)	△23,262	△23,664
前受金の増減額(△は減少)	△4,899	△21,809
前払費用の増減額(△は増加)	△18,151	4,396
その他	△78,570	△40,605
小計	471,896	273,191
利息及び配当金の受取額	369	2,500
利息の支払額	△7,408	△4,273
法人税等の支払額	△179,796	△72,553
法人税等の還付額	1,069	23,375
保険金の受取額	95,672	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	381,802	222,240
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△118,000	△18,000
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△44,561	△237,617
有形固定資産の売却による収入	2,000	—
無形固定資産の取得による支出	△21,000	△6,000
投資有価証券の取得による支出	△369,600	△272,580
投資有価証券の売却による収入	306,133	230,831
保険積立金の積立による支出	△15,330	△15,330
保険積立金の解約による収入	—	21,024
貸付けによる支出	△9,720	△9,720
貸付金の回収による収入	2,374	2,458
預り保証金の受入による収入	94,464	150,517
預り保証金の返還による支出	△43,858	△110,611
差入保証金の差入による支出	△49,325	△32,217
差入保証金の回収による収入	1,771	35,843
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,651	△261,403

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△33,380	100,870
長期借入れによる収入	300,000	151,996
長期借入金の返済による支出	△202,966	△174,359
割賦債務の返済による支出	△33,731	△16,650
社債の発行による収入	47,905	77,492
社債の償還による支出	△3,600	△7,200
自己株式の取得による支出	△357,852	—
配当金の支払額	△64,903	△80,647
その他	△14,054	△9,701
財務活動によるキャッシュ・フロー	△362,583	41,800
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△145,432	2,637
現金及び現金同等物の期首残高	558,883	413,451
現金及び現金同等物の期末残高	413,451	416,088

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

前連結会計年度（自 2018年7月1日 至 2019年6月30日）及び当連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度（自 2018年7月1日 至 2019年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上の90%超であるため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

相手先	売上高	関連するセグメント
並木 弘國	322,089千円	不動産ソリューション事業

当連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

当社グループは、不動産ソリューション事業の単一セグメントであり、当該事業の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上の90%超であるため記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前連結会計年度（自 2018年7月1日 至 2019年6月30日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前連結会計年度(自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

項目	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
1株当たり純資産額	74円97銭	67円11銭
1株当たり当期純利益金額	11円83銭	6円76銭
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	－円－銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	－円－銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（注）1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年7月1日 至 2019年6月30日)	当連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	250,602	136,856
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額(千円)	250,602	136,856
期中平均株式数(千株)	21,188	20,250

（重要な後発事象）

該当事項はありません。